

令和7年度

大学院での
学びの手引き

自身の学びを
デザインする



大阪大学の 大学院教育システム

The University of Osaka Graduate School Education System



大阪大学学際大学院機構
Institute for Transdisciplinary Graduate Degree Programs

これから大学院で学ぶみなさんへ



大阪大学

SDGs に代表される現代の社会課題は、複雑で多様化しています。こうした社会課題は、一つの方向性からのアプローチで解決できるものではなく、さまざまな方向から考え、高度な汎用力を身につけることが不可欠です。

また、AI に代表されるテクノロジーの発達や地球規模の感染症など、現代の社会は変化が激しく、予測が困難で不確実な時代とされています。

このような社会においては、広い視野と柔軟さを持って課題に取り組み、多様なステークホルダーと協働し、専門分野のコアを軸として、より深くあるいはより広く、大学院での学びを活かしていくことが求められます。

大阪大学では、大学院で学ぶみなさんが、自身のなりたい人材像に応じて多彩な学びのカタチを描けるよう、大学院教育の改革を進めてきました。自身の興味関心に応じて、自分で履修負荷を選択し、自らの学びをデザインすることができるのが特徴です。

大学院での学びをどんなカタチにデザインするかはあなた次第です。本学の多彩な学びの選択肢を活用して、自分自身の大学院での学びを、より充実したものにしてください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



自身の学びを デザインする 大阪大学の 大学院教育システム



大阪大学では令和3年度より、アカデミアのみならず広く社会のイノベーション創出で活躍できる博士人材の育成を目標として、「学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム」（通称：DWAA）を推進しています。

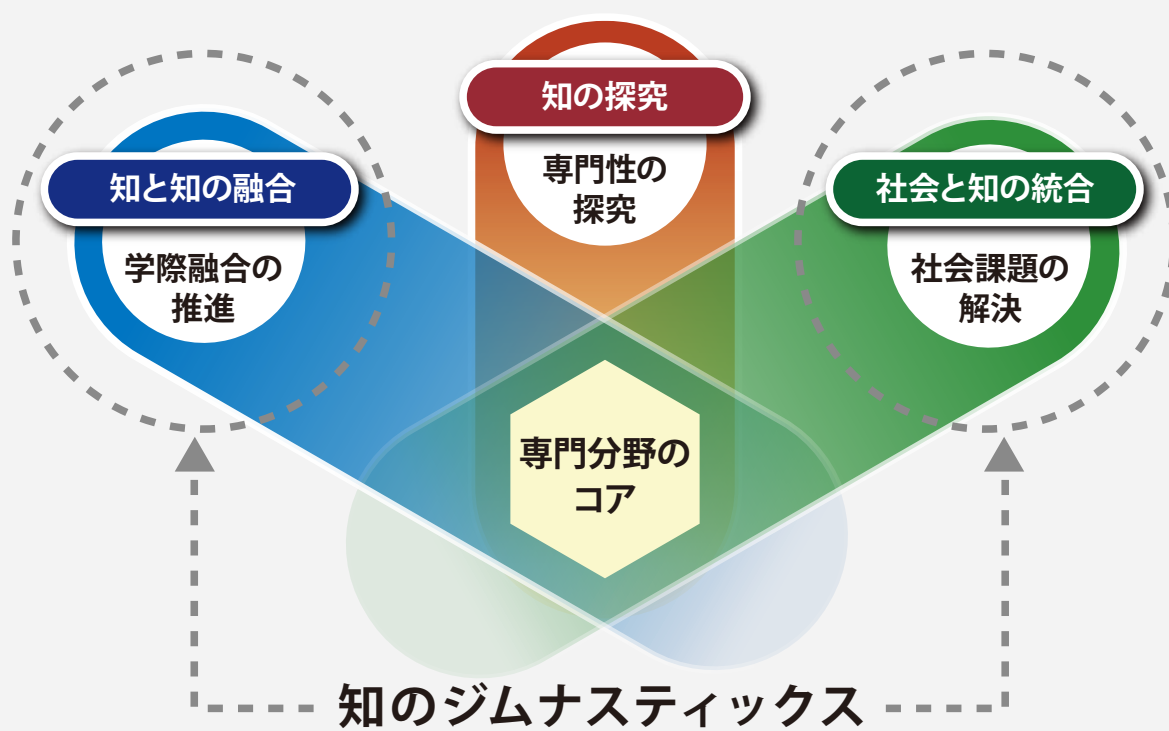
DWAAは、「知の探究」「知と知の融合」「社会と知の統合」の三つの領域で構成されます。

これまで大学院で行われてきた専門性の探究を目指す教育に加え、専門分野のコアの修得を前提として新たに二つの方向に教育を広げる点が特徴です。

大阪大学ではこれまでも「知と知の融合」「社会と知の統合」の方向性を持った様々な教育プログラムが行われてきましたが、今回、それらのプログラムを学生自身による柔軟な選択を促進するため「知のジムナスティックスプログラム」（以下、知のジムナスティックス）として体系化し、整理しました。

学際融合・社会連携を指向した双翼型大学院教育システム

Double-Wing Academic Architecture (DWAA)



知の探究

専門分野を深め、専門家を育成する教育（これまでの大学院教育の方向性）

知と知の融合

いくつかの異なる学問・研究分野からなる複合領域を学修する教育

社会と知の統合

社会課題に対する解決に向けての実践的な取り組みを通じて学修する教育

知のジムナスティックスプログラム一覧

区分 Category	プログラム名称	履修対象 所属部局	選抜の 有無	修了認定証等 の発行	学位記への付記
C4 ※1 C4S	<ul style="list-style-type: none"> ●卓越大学院プログラム ●博士課程教育リーディングプログラム 	全部局※3 又は 所定の 部局限定	あり	卓越× リーディング△※5	○
	合計単位数が 14単位以上	●大学院副専攻プログラム	なし (一部 あり)	○	×
C3 ※1 C3S	<ul style="list-style-type: none"> ●卓越大学院プログラム ●博士課程教育リーディングプログラム ●オナー大学院プログラム 	全部局※3 又は 所定の 部局限定	あり	卓越× リーディング△※5 オナー○	卓越○ リーディング○ オナー×
	合計単位数が 7単位以上 13単位以下	<ul style="list-style-type: none"> ●大学院等高度副プログラム ●Osaka University International Certificate Program 	なし (一部 あり)	○	×
C2 合計単位数が 6単位以下	<ul style="list-style-type: none"> ●大学院等高度副プログラム※2 ●Osaka University International Certificate Program ●Osaka University International Certificate Program-S ●高度教養モジュール 	全部局※4	なし (一部 あり)	○※6	×
C1	●高度教養教育科目 など	全部局	—	—	—



※1 S (スペシャル) …特別な履修条件 (学生の所属の限定、選考等) があるプログラム、または、JST や文科省のスキームの中で提供されるプログラム
 ※2 C2区分の大学院等高度副プログラムは合計単位数が5単位以上必要となる
 ※3 超域イノベーション博士課程プログラムについては全部局 (高等司法除く) を対象とする
 ※4 一部の科目群は所属部局を限定している
 ※5 博士課程教育リーディングプログラムについては、コースワーク修了認定証を発行するが、プログラムの修了には研究科課程の修了も必要となる
 ※6 高度教養モジュールについては、「モジュール修得一覧」を発行できる



自身の興味関心と負荷に合わせて、自ら学びをデザインできます。



専門分野の深化にとどまらず、
新たな分野をしっかりと深く学びたい。



卓越大学院プログラム
博士課程教育リーディングプログラム
オナー大学院プログラム
大学院副専攻プログラム など



多種多様なプログラムから、
自分の専門性を活かすためのもの
を選び、体系的に学修したい。



大学院副専攻プログラム など



副プログラムよりも少ない修得要件
単位のプログラムからチャレンジ
したい。



高度教養モジュール



興味のある科目をアラカルト的に
履修したい。



高度教養教育科目 など



各プログラムの詳細

01 卓越大学院プログラム

Category C4S / C3S

新たな知の創造と活用を主導し、次代を牽引する価値を創造するとともに、社会的課題の解決に挑戦して、社会にイノベーションをもたらすことができる博士人材を育成することを目的とした5年一貫の教育プログラム。プログラム履修生は、所属研究科の博士課程を修了することで、学位記にプログラム修了の旨が記載されます。



生命医学の社会実装を
推進する卓越人材の涵養



生命医学を俯瞰し、国際競争に打ち勝ち、優位性のある卓抜した基礎研究成果を挙げることができる「研究実践力」と、その自らの研究成果を迅速かつ効果的に社会に還元し、応用することができる「社会実装力」を兼ね備えた博士人材の涵養を、産学官が一体となった教育体制のもと図ります。



多様な知の協奏による
先導的量子ビーム応用
卓越大学院プログラム



量子ビームに関わる国内外のトップ研究機関・企業との連携による多彩なカリキュラムを通じて、新たな量子ビーム応用技術を創出し豊かな健康長寿社会や安全な超スマート社会の実現を担う人材を育てることを目的としています。

カリキュラム

- 5年一貫のカリキュラム
- 複数科目で体系的に構成（合計単位数についてはプログラム毎に要確認）

履修方法

- 応募の上、選抜あり
- プログラムによっては対象となる研究科・専攻に制限あり



卓越大学院プログラムの
紹介ページ

02 博士課程教育リーディングプログラム

Category

C4S / C3S

広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーを育成するための5年一貫*の教育プログラム。各プログラムが定める修了要件を満たし、所属研究科の博士課程を修了することで、学位記にプログラム修了の旨が記載されます。

※プログラムによっては5年一貫でない履修方法もあり。



超域イノベーション
博士課程プログラム



多くの専門分野にまたがる複雑な問題や課題の解決に挑んでいくために、社会システムに変革をもたらす真のイノベーション、超えることでしか生まれない「超域イノベーション」を実現する、ハイレベルの専門力と汎用力を兼ね備えた博士人材の養成を目指します。



インタラクティブ
物質科学・カデット
プログラム



プログラム履修生を物質科学研究・事業における幹部候補生（Materials Science Cadet）と位置付け、産・官・学といった幅広いセクターにおいて将来自らのスタイルで物質科学研究・事業における新たなトレンド・イノベーションを生み出す中核的な役割を担う博士人材の育成を目指すプログラムです。



ヒューマンウェア
イノベーション博士課程
プログラム



ヒューマンウェアという新たな視点から、絶えず変化する社会環境を支えるための、柔軟性・頑強性・持続発展性を有するシステムを構築できる卓越したリーダー人材を、徹底した融合研究（斉同熟議）により育成します。

カリキュラム

- 5年一貫のカリキュラム
- 複数科目で体系的に構成。
14単位以上（合計単位数についてはプログラム毎に要確認）

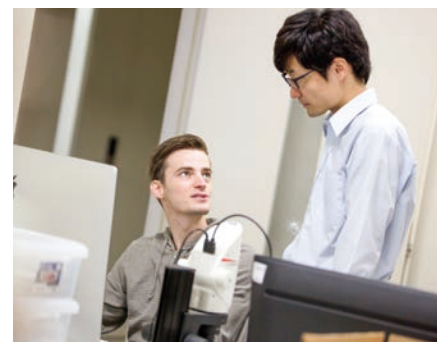
※プログラムによっては、5年一貫ではない履修方法もあり

履修方法

- プログラムによっては対象となる研究科・専攻に制限あり



リーディングプログラムの
紹介ページ



理工情報系および人文社会科学系の2つのプログラムがあります。履修生が自らの専門分野の研究を深く追究するだけでなく、視野を広げ、異分野や新分野にも分け入っていける力を獲得することを目的としたプログラムです。各プログラムには複数のユニットがあり、希望するユニットを一つ選択して履修します。



理工情報系 オナー大学院プログラム

履修生が自らの専門分野の研究を深く追究するだけでなく、視野を広げ、異分野や新分野にも分け入っていける力を獲得することを目的としたプログラム。10のユニットがあり、希望するユニットを一つ選択して履修します。所属する研究科・専攻での専門課程科目に加え、プログラムが提供する特別科目や指定する科目を履修します。

- | | |
|----------------|----------------|
| ■ 電子情報ユニット | ■ 社会デザインユニット |
| ■ 生命科学ユニット | ■ メカニクスユニット |
| ■ フォトニクスユニット | ■ 物質科学ユニット |
| ■ 基礎物理宇宙ユニット | ■ ヒューマンウェアユニット |
| ■ 環境材料デザインユニット | ■ 量子ビーム応用ユニット |

カリキュラム

- 前期課程2年目から4年間のカリキュラム（後期課程から3年間の履修も可）
 - 複数科目で体系的に構成（合計単位数が7単位以上13単位以下）
- ※別プログラムで運営されるユニットあり

履修方法

- 応募の上、選抜あり
- プログラムによっては対象となる研究科・専攻に制限あり



理工情報系オナー大学院
プログラムウェブサイト



人文社会科学系 オナー大学院プログラム

履修生は自身の専門分野の学びを深めるプロセスと並行して、異なる人文社会科学の研究分野の知見や、社会の様々な現場などで人文社会科学の実践を学びます。これにより、専門を深めるだけでは身につけることのできない、総合知・実践知を具えた高度な博士人材を育成します。6つのユニットがあり、希望するユニットを一つ選択して履修します。

- | | |
|--------------------|------------------|
| ■ アーツ・ベスト・リサーチユニット | ■ 科学技術文明論ユニット |
| ■ グローバル日本学ユニット | ■ 言語科学ユニット |
| ■ 社会学共創ユニット | ■ DE & Iデザインユニット |

カリキュラム

- 博士（後期）課程3年間のカリキュラム
- 複数科目で体系的に構成（合計単位数が7単位以上13単位以下）

履修方法

- 応募の上、選抜あり



人文社会科学系オナー大学院
プログラムウェブサイト



04 大学院副専攻プログラム 大学院等高度副プログラム

Category

C4～C2

複眼的・俯瞰的な視点を効果的に身に付けるために、ある学問テーマに沿った授業科目を体系的に構成した教育プログラム。学生が主体的に関心のあるプログラムを受講する中で、異なる専門の教員や学生とともに、実社会や学問の最先端の課題に触れていくことができます。プログラムが定める要件を満たすことで、修了認定証が交付されます。プログラムの詳細は、学際大学院機構（i-TGP）のウェブサイトなどから確認してください。

大学院副専攻プログラム

修了要件単位数が14単位以上のプログラム。もう一つの専門としてしっかり深く学ぶことができるプログラムです。令和7年度は、22プログラムが開講されます。

カリキュラム

- 複数科目で体系的に構成（合計単位数が14単位以上）

履修方法

- プログラムを申請登録のうえ、構成科目を履修登録
- ※一部プログラムによっては選抜あり



副専攻／副プログラムの紹介ページ

大学院等高度副プログラム

修了要件単位数が5単位以上13単位以下のプログラム。多種多様なプログラムから、自分の専門を生かすためのものを選択し、体系的に学修できるプログラムです。令和7年度は、51プログラムが開講されます。

カリキュラム

- 複数科目で体系的に構成（C3：合計単位数が7単位以上13単位以下
C2：合計単位数が5単位以上6単位以下）

履修方法

- プログラムを申請登録のうえ、構成科目を履修登録
- ※一部プログラムによっては選抜あり



副専攻／副プログラムの紹介ページ



05

Osaka University International Certificate Program
Osaka University International Certificate Program-S

Category

C3 / C2

OUICP

大阪大学 ASEAN キャンパスを活用したオンライン講義科目及び海外実習科目で構成されるハイブリッド型教育プログラム。10か月間のプログラム期間内に ASEAN キャンパスを設置する大学等に一定期間短期留学を行い、修了要件（6単位以上8単位以下修得）を満たした者に修了証明書を交付します。開講プログラム数は年度により変動（令和7年度：4プログラム（予定））

OUICP-S

ASEAN地域における知識共創社会を先導し、当該地域の質の高い成長を実現するための高度グローバル人材の育成を目的とした教育プログラム。1か月以上6か月以内で実施され、ASEAN キャンパスを設置する大学等で7日以上海外実習を行います。修了要件（2～6単位修得）を満たした者に修了証明書を発行します。（令和7年度：4プログラム（予定））

カリキュラム

- 複数科目で体系的に構成
- OUICP：合計単位数が6単位以上8単位以下
- OUICP-S：合計単位数が2単位以上6単位以下

履修方法

- 応募の上、書類選考あり



OUICP / OUICP-S の
紹介ページ

06

高度教養モジュール

Category

C2

高度教養モジュールは、あるテーマのもとに組み合わせられた科目群を指す、大阪大学大学院生を対象としたプログラムです。必修である合計2～4単位の科目の修得でモジュール修得となる為、高度副プログラムや副専攻プログラムと比較して負担の少ないプログラムです。令和7年度は、10のモジュールが開講されます。

カリキュラム

- 複数科目（必修科目）で構成

履修方法

- プログラムを申請登録のうえ、構成科目を履修登録



高度教養モジュールの
紹介ページ

07

高度教養教育科目

Category

C1

高度教養教育科目は、大阪大学の教育体系の3つの柱のひとつである「教養教育」のうち、高年次を対象とした科目です。大阪大学では、専門教育以外の学習機会を通じて身につける「複眼的かつ俯瞰的な視点」、専門教育において修得した高度な専門知識・技能を活用して実社会における課題を解決するための「高度汎用力」を涵養することを目的として、所属している研究科（専攻）・学部（学科）以外の部局が開講している科目を履修することができます。これらの科目のうち、学部2年次秋学期から大学院までの学生を対象とし、所属の学部・研究科が指定する科目を履修・修得した場合に高度教養教育科目の単位として認定されます。

カリキュラム

- 一科目単位で履修

履修方法

- 科目ごとに履修登録



高度教養教育科目の
紹介ページ

履修するには

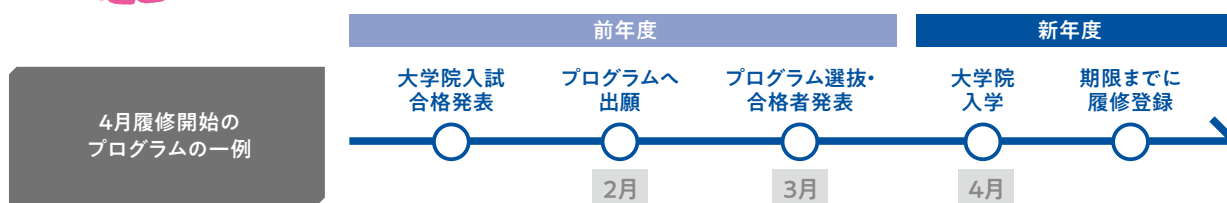
各プログラムの履修を希望する場合は、履修方法や応募・申請期間を確認の上、**各プログラム等への出願・履修申請**を行ってください。履修方法や応募・申請期間はプログラムによって異なりますので、詳細は、i-TGPのウェブサイトもしくは各プログラムのウェブサイトで最新の情報を確認してください。

例1

卓越大学院プログラムを履修してみたい。



- 希望するプログラムが、自分の所属研究科・専攻で応募可能かどうかを確認。
- 出願日程を確認して応募。



※10月履修開始のプログラムについては、各HPや広報媒体にて確認してください。

例2

どんな副専攻プログラム・高度副プログラムがあるのか知りたい。
プログラムの内容や履修方法は？



- i-TGPが開催するオンライン合同ガイダンスなどで、関心のあるプログラムを探す。
- 4月のプログラム申請期間にKOAN等からプログラムの申請を行った上で、各科目の履修登録。





大阪大学 学際大学院機構

Institute for
Transdisciplinary Graduate Degree Programs

もっと詳しく知りたい

プログラムの最新の情報は、各プログラムの公式サイトやi-TGPのウェブサイトを参照してください。i-TGPのウェブサイトでは、各プログラムの情報を集約して掲載しています。



大阪大学学際大学院機構
Institute for Transdisciplinary Graduate Degree Programs

<https://itgp.osaka-u.ac.jp/>

阪大 itgp

検索

